

先週の回答

三三九度



「意味もわからずにやってるみたいですが、何ですか？ あれ」

「あれとは」

「ほら、花嫁と花婿が神主さんの前で盃に汲まれたお酒をちびりちびり何度かに分けて飲むじゃないですか」

「三三九度のことか」

「何で、三三九度なんですか？ 二二四度とか四四十六度とかじゃいけないんですか？」

「いけない」

「なぜ、いけないんですか？」

「あれは神前の結婚式の儀式の一つで、三献の儀という」

「で、そのココロは？」

「だから婚礼時めたい固めの盃だ」

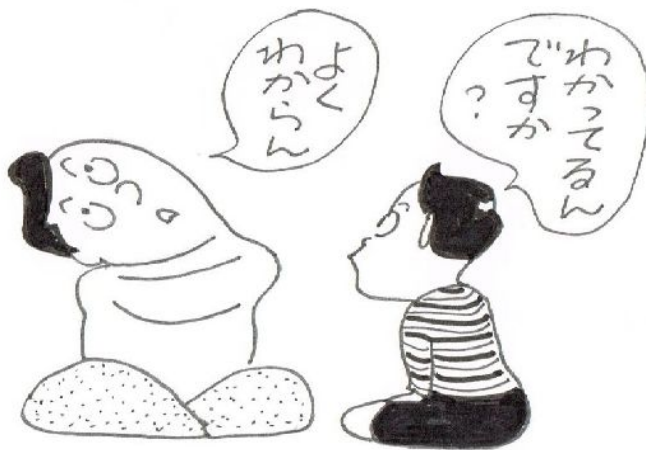
「やわらかめじゃなくて」

「男女が同じ酒を飲み交わす固めの盃。初めに女性が三度、つぎに男性が三度、最後に女性が三度の合計九度飲むから三・三・九度だ。そのため、大・中・小の三つの大きさの盃を一組にした三ツ組盃が用意されてるんだ」

「で、その意味は？」

「三つの盃は、天・地・人を意味し、三はめでたい陽数、九はその最高のおめでたいことの頂点を意味することから、その盃が一巡することを一献といい、三ツ組の盃が一巡すれば三献、これを三度繰り返すから三・三・九度という。わかるか」

「わかりません」

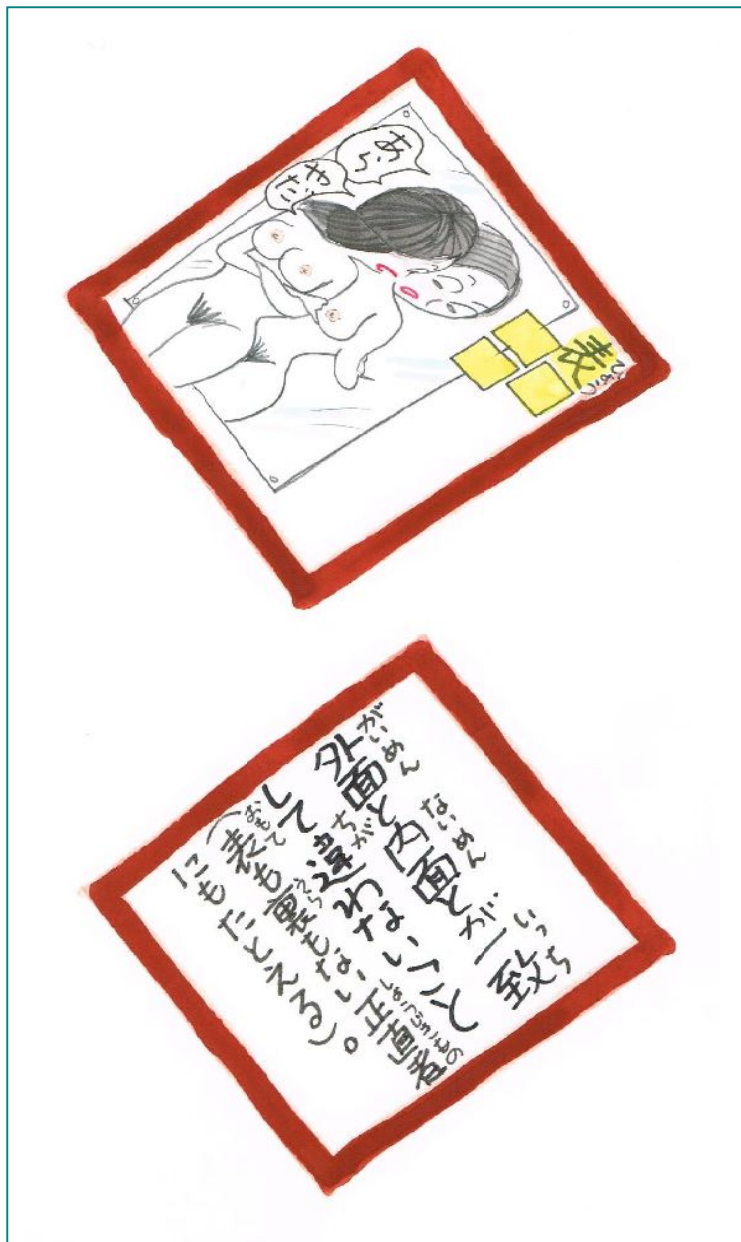


「そうだろう。三つ重ねの盃が三組あるのは、小の盃は「先祖への感謝」、中の盃には「ふたりの誓い」、大の盃には「子孫繁栄の願い」がこめられていると言われている。わかるか」

「わかりません」

「そうだろう。わしにもよくわからん」

今週の問題



の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。